

今西の風

R6. 1
《第5号》



今伊勢西小学校

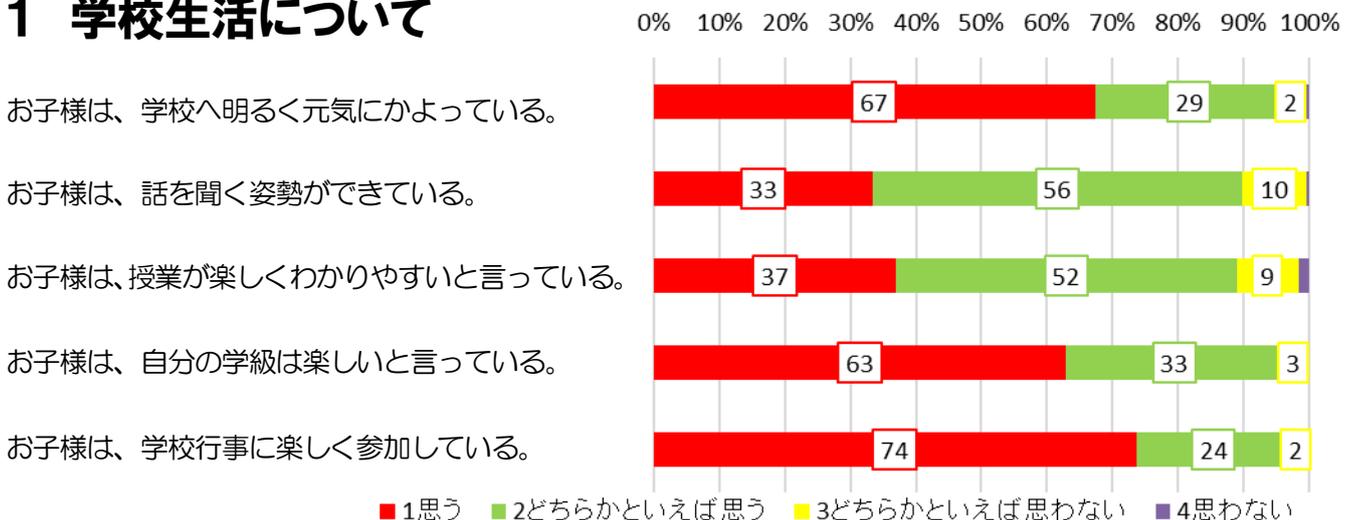
よりよい今伊勢西小学校をめざして

厳冬の候、保護者の皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は本校の教育活動に、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、12月に実施いたしました本校の教育活動に関するアンケートにつきまして、集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。保護者の皆様には、お忙しいところ、アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

アンケートは、「学校生活について」「生活習慣について」「教職員について」「教育活動について」「家庭との連携について」の項目ごとにまとめました。今後、学校ではアンケートを踏まえ、よりよい今西小学校をめざして教育活動を推進してまいります。保護者の皆様方のより一層のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

1 学校生活について



『学校へ明るく元気にかよっている』『自分の学級は楽しいと言っている』『学校行事に楽しく参加している』の項目で、「思う」「どちらかといえば思う」を合わせると、95%以上の高い評価となりました。

『話を聞く姿勢ができています』『授業が楽しくわかりやすいと言っている』の項目は、他に比べ割合が少し低いので、学習マナーを意識させていくとともに、「楽しくわかりやすい授業」をめざして、研究や修養をすすめ、学力の定着・向上をめざします。

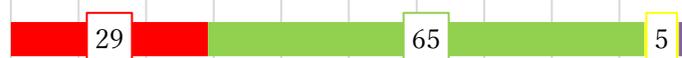
2 生活習慣について

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

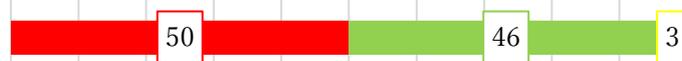
お子様は、あいさつができています。



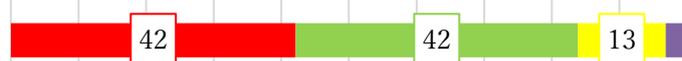
お子様は、社会生活のルールを身につけている。



お子様は、自他共に命や心を大切にしている行動をしている。



お子様は、早寝・早起き・朝ごはんを実行している。



お子様は、自分ができることは進んで行っている。



■ 1思う ■ 2どちらかといえば思う ■ 3どちらかといえば思わない ■ 4思わない

『社会生活のルールを身につけている』『自他共に命や心を大切にしている行動をしている』の項目で、「思う」「どちらかといえば思う」を合わせると90%を超えています。『あいさつができています』『早寝・早起き・朝ごはんを実行している』『自分ができることは進んで行っている』は、「思う」「どちらかといえば思う」を合わせても他に比べ割合が低くなっています。あいさつや、自ら進んで行えるような活動については、繰り返し呼びかけをしていく必要があります。どの項目も、「思う」の割合が増えるよう、考える機会や話し合う場を設定し、自分の考えをもって実践できる児童の育成をめざします。ご家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

3 教職員について

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

教職員はお子さんのことをよく理解している。



教職員は、お子さんのことについての相談に適切に応じている。



教職員は、対応が誠実で、明るく親しみがもてる。



教職員は、子どものけがや病気について親身になって対応している。



■ 1思う ■ 2どちらかといえば思う ■ 3どちらかといえば思わない ■ 4思わない

全ての項目で「思う」「どちらかといえば思う」を合わせると、90%以上の評価を得ています。「一人一人を大切にしている」「ほめて伸ばしてくれる」など一定の評価をいただいています。

これからも、①一人一人を大切に、子どもとともに学ぶ教師、②子どもに学ぶ楽しさ喜びを味わわせる教師、③使命感に燃え、自己研鑽に努める教師をめざし、児童一人一人が安心して学校生活を送ることができるよう努めてまいります。

4 教育活動について

学校は、少人数指導やチャレンジタイムを実施して確かな学力の定着をめざし努力している。

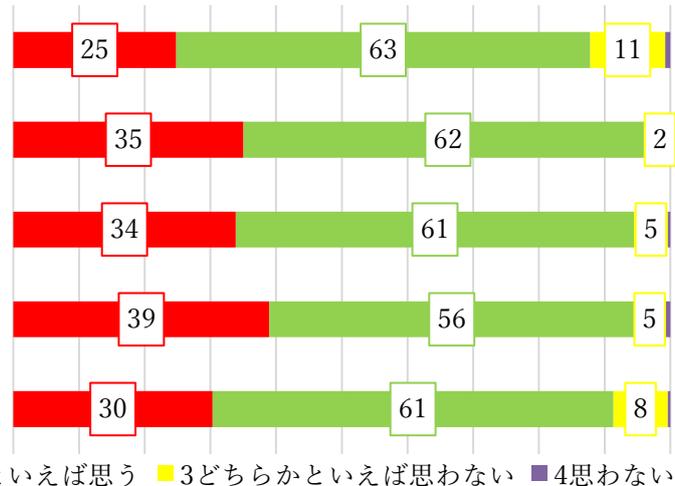
学校は、心の教育（道徳・朝の読書・ふれあい活動など）に熱心に取り組んでいる。

学校は、一人一人を大切に、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。

学校は、健康・体力づくりに取り組んでいる。

学校は、潤いや安らぎのある環境づくりに取り組んでいる。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 1思う ■ 2どちらかといえば思う ■ 3どちらかといえば思わない ■ 4思わない

去年に引き続き、ほとんどの項目で「思う」「どちらかといえば思う」を合わせると90%以上の高評価を得ています。今後も、学習指導、心の教育に力を入れ、子どもたちの力を伸ばしていきたいと思えます。また、いじめのない学校づくりのため、いじめの早期発見・解消に向けて取り組んでいきます。児童の健康・体力づくりの機会の確保に努めてまいります。そして、児童が安心して学習したり生活したりできる環境づくりに力を入れていきます。

5 家庭との連携について

学校は、施設や感染症対策など、安全面に十分に配慮している。

学校は、学校公開やホームページ等を通して、学校の様子を家庭や地域に伝える努力をしている。

学校は、地域と連携して、交通安全、防災、防犯などに配慮した取り組みを推進している。

保護者の意見が学校の教育活動に生かされている。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 1思う ■ 2どちらかといえば思う ■ 3どちらかといえば思わない ■ 4思わない

「思う」「どちらかといえば思う」を合わせると、どの項目も90%以上の結果となり、学校、家庭、地域の連携を評価されました。しかし、「子どもたちが道を広がって歩いて、車が来ても気にしない」「自転車で並走したり交差点を走り抜けたりして危険」などの登下校や放課後の交通マナーについてのご指摘をいただきました。家庭・地域・学校の連携を進め、より安心・安全な登下校を目指します。引き続き学校でも交通安全の指導をします。ご家庭においても、登下校時を含め、交通ルール・マナーについて声かけをお願いします。

よりよい今西小に向けて

アンケートにご協力ありがとうございました。この他にもご意見をいただきましたが、主なものを載せさせていただきます。

- いつも楽しみに学校に通っています。ありがとうございます。昨今、様々な社会問題が教育問題にすり替えられている気がしてなりません、先生方が自信とやりがいをもって教育活動に取り組まれることを心から願っています。
- 一人一人を大切に見てくださり、温かい言葉がけやお気遣いをいただきいつも感謝をしております。
- ホームページで学校での様子が分かり、大変嬉しく思います。
- いつもご指導ありがとうございます。学校も転換期を迎え、難しい教育活動・学校運営の現状があるかと思えます。しかし、ほとんどの保護者は学校・教職員の皆さんの味方です。変えていくことに必要以上にためらうことなく、中には思い切った改革を推進しながら、持続可能な学校運営をされますことを期待します。保護者の理解・協力が必要な場面があれば、どんどん保護者にも求めていただけたら、協力していきたいと思えます。

本校の教育活動に対し、感謝の言葉を多数いただき、教職員の励みとなります。保護者・地域の方々の協力、ご理解があつてのことです。今後も、信頼される学校をめざして、改善・努力をしていきます。

- 下校時、子どもたちの列が乱れすぎているときがあり、突然車道にはみ出すなど非常に危険を感じる。
- 学校から遠い通学班の下校が、とにかく危ない。低学年は走ったり、道路の真ん中まで横に広がったり、車が来ても動じない。通学に関しては、学校と家庭両方で指導するものだと思います。今一度、学校側から指導をしていただき、家庭でも話してもらえるように、お願いしてほしいです。
- 交差点での飛び出し、複数の友達と並列走行など、前を見ずに自転車を運転していた。また、猛スピードで一時停止を無視して、友達と2人で交差点を走り抜けていった場面を見て、恐怖を感じた。交通ルールは、家庭で教えるべきことだと思うが、先生方の負担が増えてしまい、申し訳ないが、学校のほうからももう一度指導していただきたい。
- 低学年のパトロールをなくしてほしい。

地域の方や保護者の皆様には、お忙しい中、登下校の見守り活動でご協力・ご支援をいただき、心より感謝しています。子どもたちの安全のため、今後もこの体制で見守っていきたく思います。学校としては、登下校の仕方について引き続き、下校時や通学班会で話をしたり、「危険予知トレーニング」の授業を通して考えさせたりして、子どもたちの命を大切にする指導をしていきます。ご家庭におかれましても、登下校時のルールやマナーについて、話をする機会を作っていただけたらと思います。

- インフルエンザやコロナの長期の出席停止になった時に、タブレットを使ってリモートで授業を受けられるようにしてほしい。1週間ほど休むと授業が進んでいて分からないと言うことがあり、家で教えようと思っても昔とは教え方が変わっている所もあり難しいなと思った。
- 出席停止の病気をしても熱が下がっていたら勉強はできそうなので、タブレットの家での活用も考えていただけると助かる。リモートで授業を受けられるなど、遅れを取らないような対策ができるとありがたい。

学習状況や内容にもよりますが、タブレットを使った対応ができるように検討してまいります。また、授業で遅れた分につきましては、個別に補充学習を行っていきます。

その他、行事について、PTA活動について、給食について、地域の活動について、子どもたちの人間関係についてご意見をいただきました。ご要望にお応えすることが難しいこともありますが、検討していきたいと思えます。ご意見をお聞かせいただきありがとうございました。